

有城正憲市議会議長、橋枝篤志帶広商工会議所専務理事ら帶広の関係者も参加し、歓談した。

「なつぞら」紹介も 関西帶広会定期総会

【大阪】関西圏在住の帯広出身者で構成する、関西帶広会（小賀絹子会長・会員148人）の定期総会と会員の集いが5月26日、大阪市内の新大阪ワシントンホテルで開かれた＝写真。会員の他、米沢則寿市長や

業報告と決算を承認。19年度の事業計画では10月25～28の4日間、ふるさと訪問ツアーを行うことなどを決めた。

続いて開かれた会員の集いで、小賀会長は「今は昔と違い3時間ほどで十勝・帯広に行けるようになり、古里は近くなつた。今日は近くなつた古里の話題で盛り上がりましょう」とあいさつ。米沢市長と有城議長が祝辞を述べ、橋枝専務の発声で乾杯し、祝宴に。十勝を舞台にしたNHKのドラマ「なつぞら」や会員の最近の動向などを紹介したほか、福引き抽選会が行われた。最後に全員で「おびひろの歌」を歌い、閉会した。

